

第3回日本プライマリ・ケア連合学会学術大会 ワークショップ 概要書

ワークショップ名	診断推論甲子園
----------	---------

開催の目的	臨床現場では主訴、病歴より鑑別診断を挙げ、詳細な病歴、身体所見、検査により診断を行ってゆく。どの病歴を重要視し、鑑別を絞り込んでゆくのか。お互いの思考過程を披露し、よいよい推論のありかたを考える。
対象	■診療所医師 ■病院勤務医 ■初期研修医 ■後期研修医
定員	定員：65名（チーム参加15名＋聴衆参加50名）
講師名	企画責任者 小田 浩之（飯塚病院総合診療科） コメンテーター 生坂 政臣（千葉大学医学部附属病院総合診療部） 司会 川島 篤志（市立福知山市民病院総合内科） 小田 浩之（飯塚病院総合診療科）
概要	<p>3人1チームで5チームを募集。聴衆として、50人を募集。</p> <p>チーム参加ができるのは卒後5年目までとし、それ以上の年次の方は聴衆として参加していただく。主訴、病歴順を追って情報を提供し、適時、質問・チーム討議タイム、発表タイムを設ける。原則的には、チーム参加したメンバーにそれぞれの診断推論を提示してもらう。時間が許せば、聴衆の皆さんに推論を発表してもらうこともあるかもしれない。コメンテーターを千葉大学総合診療部 生坂 政臣先生を迎え、適時、コメントを頂く。</p>